

## 別 紙

# 令和8年産 岩手県内の水稻の生育概況(6月24日現在 速報)

農業普及技術課農業革新支援担当

## 1 水稻の生育概況(6月24日現在 県内農業改良普及センター一斉調査)

- (1) 生育診断予察ほにおける6月24日現在の生育(県平均)は、草丈が37.2cm(平年差-6.3cm)、茎数は380本/m<sup>2</sup>(平年比87%)、葉数は8.3葉(平年差-0.3葉)、葉色値は40.0(平年差-1.7)と平年を下回っており、地帯や品種によっては生育に差がみられています(表1、表2)。目標茎数を確保したほ場では中干しが始まっています。
- (2) 東北地方1か月予報(令和8年6月18日発表, 仙台管区气象台)によると、向こう1か月の平均気温は、平年並または低い確率ともに40%であり、期間のはじめは気温がかなり低くなる見込み。

表1 【地帯別】 6月24日現在の生育(農業改良普及センター生育診断予察ほ)

地帯名	草丈			茎数			葉数			葉色(SPAD-502)		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	平年 (本/m <sup>2</sup> )	平年比 (%)	本年 (葉)	平年 (葉)	平年差 (葉)	本年	平年	平年差
北上川上流	34.7	40.6	-5.9	298	403	74	8.0	8.3	-0.3	38.3	42.7	-4.4
北上川下流	38.4	44.3	-5.9	410	444	92	8.4	8.7	-0.3	41.1	41.4	-0.3
東部	38.2	45.3	-7.2	412	413	100	7.9	8.4	-0.5	38.8	43.0	-4.2
北部	32.5	45.3	-12.8	369	463	80	7.8	8.5	-0.7	34.8	40.9	-6.1
県全体	37.2	43.5	-6.3	380	435	87	8.3	8.6	-0.3	40.0	41.7	-1.7

- 1) 平年値は原則、令和3年～令和7年までの5か年平均  
2) 数値は端数処理を実施。  
3) 県全体の数字は、各地帯の作付面積比による加重平均

表2 【品種別】 6月24日現在の生育(農業改良普及センター生育診断予察ほ)

品種名	草丈			茎数			葉数			葉色(SPAD-502)		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	平年 (本/m <sup>2</sup> )	平年比 (%)	本年 (葉)	平年 (葉)	平年差 (葉)	本年	平年	平年差
ひとめぼれ	37.1	43.2	-6.1	393	437	90	8.7	8.8	-0.1	40.2	43.6	-3.4
あきたこまち	30.6	37.6	-7.0	329	385	85	7.8	8.1	-0.3	41.1	43.9	-2.8
いわてっこ	32.1	39.8	-7.7	367	456	80	7.7	8.0	-0.3	36.6	39.9	-3.3
白銀のひかり	37.2	47.8	-10.6	324	414	78	7.8	8.8	-1.0	35.9	41.1	-5.2
銀河のしずく	42.0	48.9	-6.9	397	440	90	8.3	8.7	-0.4	39.4	41.6	-2.2
金色の風	39.7	44.3	-4.6	488	492	99	9.4	9.2	0.2	43.6	43.1	0.5

- 1) 平年値は原則、令和3年～令和7年までの5か年平均  
2) 数値は端数処理を実施

## 2 当面の技術対策

- (1) 下記の目安を参考に、目標茎数を確保したら速やかに中干しを開始し、幼穂形成期までには終了させる。なお、分げつの発生が遅れている場合は、茎数確保までは浅水管理を継続するとともに、強度の中干しを避ける。

### 【中干し開始の目安】

- ⇒ m<sup>2</sup>あたり茎数: 「ひとめぼれ」420本前後、「金色の風」「銀河のしずく」350本前後  
「いわてっこ」内陸390本前後、県北・沿岸370本前後  
「白銀のひかり」350本前後

- (2) 葉いもちに注意し、発生を確認したら直ちに薬剤の茎葉散布を実施する。また、斑点米カメムシの増殖源対策(畦畔草刈り、本田内雑草の防除等)を徹底する。

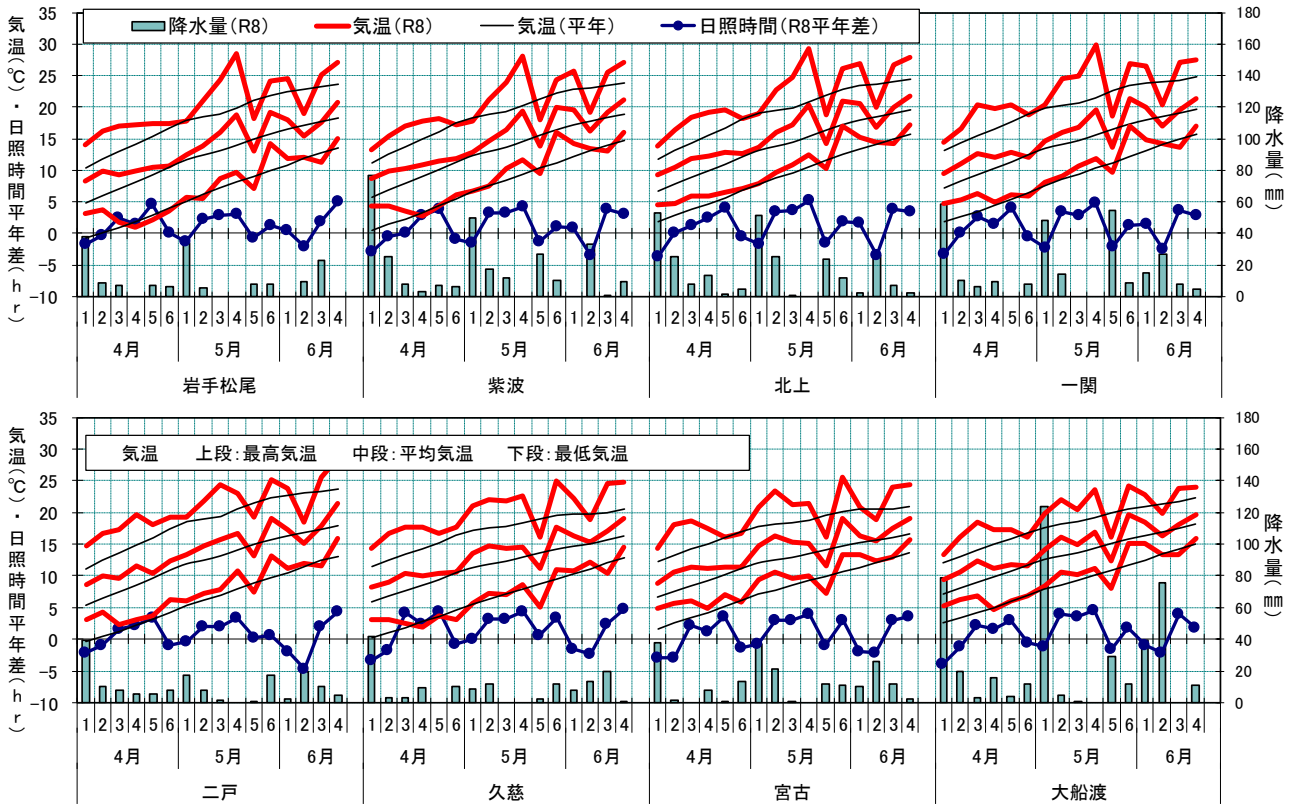


図1 各地の半旬別気象経過図（主なアメダス地点：4月第1半旬～6月第4半旬）